Ⅶ　疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ対策事業、原爆被爆者対策事業等を主業務としている。また、感染症健康危機管理事業として、訓練や会議を通して地域の健康危機管理体制の整備、連携強化を図っている。

1　結核予防事業

（1）管内結核患者登録者数の動向

表１－（１）登録者数の年次推移　　（単位：人）

区分＼年		平成23年	平成28年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
管内人口		705,867	712,248	715,808	716,800	718,630	717,948	717,264
新登録患者数		89	82	66	56	58	70	75
うち外国出生者数(再掲)※		…	11	14	14	22	19	26
年末時登録者数		148	187	131	124	129	126	144
結核死亡者数	管内	5	8	3	5	2	3	4
	千葉県	67	71	71	71	60	59	未公表
結核死亡率（人口10万）	管内	0.7	1.1	0.4	0.7	0.3	0.4	0.6
	千葉県	1.3	1.3	1.3	1.3	1.1	1.2	未公表
罹患率（人口10万）	管内	12.6	11.5	9.2	7.8	8.1	9.8	10.5
	千葉県	16.3	14.2	8.7	7.5	7.5	7.9	未公表
有病率（人口10万）	管内	9.8	8.1	5.3	5.4	4.6	3.9	5.9
	千葉県	11.4	9.1	5.2	4.9	4.9	4.7	未公表

（注）①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。
②千葉県のデータには千葉市を除く。
③新登録患者及び登録者数は，無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。
④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万/人口
有病率：年末時活動性結核患者数×10万/人口
⑤※掲載するデータは平成24年以降のもの

（2）新登録患者数

表１－（2）新登録患者数(活動性分類別)　　（単位：人）

区分 / 年 / 市町村	総数	活動性結核					罹患率（人口10万対）	肺結核のうち塗抹陽性の占める割合（%）	無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）	疑似症患者	結核死亡者の死体	結核死亡疑い者の死体
		活動性肺結核				活動性肺外結核			(別掲)			
		計	喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性その他							
令和５年	58	38	13	19	6	20	8.1	34.2	27	－	1	－
令和６年	70	58	22	27	9	12	9.8	37.9	56	－	－	－
令和７年	75	55	16	25	14	20	10.5	29.1	36	－	－	－
成田市	20	13	4	5	4	7	14.9	30.8	11	－	－	－
佐倉市	13	11	4	7	－	2	7.9	36.4	8	－	－	－
四街道市	13	9	3	2	4	4	13.7	33.3	4	－	－	－
八街市	2	2	－	1	1	－	3.1	0.0	3	－	－	－
印西市	5	5	1	2	2	－	4.6	20.0	5	－	－	－
白井市	7	5	1	3	1	2	11.5	20.0	－	－	－	－
富里市	13	9	3	4	2	4	26.2	33.3	3	－	－	－
酒々井町	1	－	－	－	－	1	5.0	－	1	－	－	－
栄町	1	1	－	1	－	－	5.2	0.0	1	－	－	－

（3）年末時登録者数（活動性分類別）

表１－（3）年末時登録者数(活動性分類別)　　（単位：人）

区分 / 年 / 市町村	総数	活動性結核						不活動性結核	不明	有病率（人口10万対）	無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）（別掲）	
		計	活動性肺結核				活動性肺外結核				治療中	観察中
			計	登録時喀痰塗抹陽性	登録時菌陽性その他の結核	登録時菌陰性その他						
令和５年	129	33	19	6	12	1	14	46	50	4.6	8	17
令和６年	126	28	20	8	11	1	8	83	15	3.9	14	41
令和７年	144	42	32	11	15	6	10	81	21	5.9	17	37
成田市	40	14	11	4	5	2	3	22	4	10.4	5	19
佐倉市	32	7	6	3	3	－	1	22	3	4.3	5	4
四街道市	24	6	3	1	－	2	3	12	6	6.3	3	2
八街市	4	1	1	－	1	－	－	3	－	1.5	1	1
印西市	13	5	5	1	2	2	－	6	2	4.6	2	－
白井市	12	4	3	1	2	－	1	5	3	6.6	－	2
富里市	15	4	2	1	1	－	2	8	3	8.1	－	9
酒々井町	1	－	－	－	－	－	－	1	－	0.0	1	－
栄町	3	1	1	－	1	－	－	2	－	5.2	－	－

（4）新登録患者数（年齢階級別）

表１－（4）新登録患者数（年齢階級別）　　（単位：人）

区分 / 年 / 市町村	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
令和５年	58	－	3	12	6	2	5	4	13	12	1
令和６年	70	3	1	12	4	5	7	6	14	14	4
令和７年	75	－	4	13	12	6	4	9	8	15	4
成田市	20	－	1	4	6	1	－	2	3	2	1
佐倉市	13	－	1	2	1	－	－	－	1	5	3
四街道市	13	－	－	1	－	3	2	2	2	3	－
八街市	2	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－
印西市	5	－	－	－	－	－	1	3	－	1	－
白井市	7	－	－	－	1	－	1	2	1	2	－
富里市	13	－	2	3	4	2	－	－	－	2	－
酒々井町	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－
栄町	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－

（５）年末時登録者数（年齢階級別）

表１－（５）年末時登録者数（年齢階級別）　　（単位：人）

区分 / 年 / 市町村	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
令和５年	129	－	1	19	9	11	19	15	22	28	5
令和６年	126	3	－	17	10	7	17	16	26	27	3
令和７年	144	3	3	20	20	8	19	19	22	24	6
成田市	40	－	1	9	11	3	5	3	3	5	－
佐倉市	32	3	1	2	4	－	2	3	3	8	6
四街道市	24	－	－	3	－	3	6	5	4	3	－
八街市	4	－	－	2	－	－	－	－	2	－	－
印西市	13	－	1	－	－	－	3	4	2	3	－
白井市	12	－	－	1	1	－	3	3	2	2	－
富里市	15	－	－	2	4	1	－	1	4	3	－
酒々井町	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－
栄町	3	－	－	－	－	1	－	－	2	－	－

（6）患者面接実施状況

表１－（6）患者面接実施状況

区分／年		人数（人）	DOTS 内容（延件数）															
			登録時喀痰塗抹陽性								喀痰塗抹陰性				潜在性結核			
			入院時				退院後											
			訪問回数	左の内訳			訪問面接	所内面接	電話・その他	薬局	訪問面接	所内面接	電話・その他	薬局	訪問面接	所内面接	電話・その他	薬局
				初回	期間内	退院前												
令和5年	保健師	14	14	7	6	1	101	7	137	－	113	23	363	－	215	11	338	－
	DOTS 支援員	3	－	－	－	－	3	－	4	－	4	－	46	－	－	－	9	－
	薬　局	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
令和6年	保健師	11	51	11	38	2	109	50	449	－	281	122	666	－	167	24	173	－
	DOTS 支援員	4	－	－	－	－	15	1	－	－	46	6	31	－	－	－	5	－
	薬　局	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
令和7年	保健師	15	21	16	4	1	78	19	146	－	205	63	349	－	52	23	195	－
	DOTS 支援員	2	－	－	－	－	－	－	9	－	12	－	22	－	－	－	5	－
	薬　局	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
令和7年	患者数（人）	／	20								55				36			

（7）DOTS 実施状況

表１－（7）DOTS 実施状況　　（単位：人）

区分／年		全結核患者	肺結核患者（再掲）	肺結核喀痰塗抹陽性患者（再掲）	潜在性結核感染症
令和5年	実施者数	62	46	13	33
	患者数※	63	47	13	33
令和6年	実施者数	43	29	12	25
	患者数※	49	33	12	26
令和7年	実施者数	57	49	21	54
	患者数※	57	49	21	55

※前年の新登録患者数（転入者を含み、治療開始１カ月未満に死亡した者及び転出者を除く）。

※平成 27 年 1 月 7 日付け健感発 0107 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について（情報提供）」を参照

（8）結核接触者健康診断実施状況

ア　家族健診実施状況

表１－（８）－ア　家族健診実施状況

区分／年	対象者数（実人数）①	実施者数（実人数）②	実施率②/①（%）	実施件数（延件数）	実施項目（延件数）					結果（実人数）				
					IGRA※	ツ反	エックス線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療③	要医療率③/②（%）
								塗抹	培養					
令和５年	20	18	90.0	30	21	1	6	2	－	15	－	2	1	5.6
令和６年	58	53	91.4	80	53	3	18	3	3	45	1	2	5	9.4
令和７年	66	63	95.5	91	59	－	28	2	2	58	3	1	1	1.6
保健所				4	4	－	－	－	－					
委託分				85	55	－	26	2	2					
その他				2	－	－	2	－	－					

※保健所採血等による実施は保健所に，受診券による実施は委託分に計上

イ　接触者健診実施状況

表１－（８）－イ　接触者健診実施状況

区分／年	対象者数（実人数）①	実施者数（実人数）②	実施率②/①（%）	実施件数（延件数）	実施項目（延件数）					結果（実人数）				
					IGRA※	ツ反	エックス線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療③	要医療率③/②（%）
								塗抹	培養					
令和５年	311	306	98.4	332	292	－	40	－	－	283	6	11	6	2.0
令和６年	913	901	98.7	1,454	850	4	598	1	1	858	9	31	3	0.3
令和７年	284	271	95.4	353	225	－	120	4	4	243	19	7	2	0.7
保健所				93	93	－	－	－	－					
委託分				189	129	－	52	4	4					
その他				71	3	－	68	－	－					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

（9）管理検診実施状況

表１－（9）管理検診実施状況

区分／年	対象者数（実人数）①	実施者数（実人数）②	実施率②/①（%）	実施件数(延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果（実人数）			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療③	要医療率③/②（%）
令和 5 年	130	119	91.5	164	126	1	1	79	40	－	－
令和 6 年	119	113	95.0	152	150	1	1	39	74	－	－
令和 7 年	160	150	93.8	258	240	9	9	43	106	1	0.7
保健所				－	－	－	－				
委託分				156	138	9	9				
その他				102	102	－	－				

（10）結核医療費公費負担診査状況

表１－（10）－ア　通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況（37 条の 2）　　（単位：件）

区分／年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族														
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
令和 5 年	133	132	1	37	37	－	9	9	－	31	31	－	46	45	1	10	10	－	－	－	－
令和 6 年	173	172	1	49	48	1	11	11	－	46	46	－	51	51	－	14	14	－	2	2	－
令和 7 年	156	156	－	63	63	－	13	13	－	35	35	－	37	37	－	4	4	－	4	4	－

表１－（10）－イ　入院患者に対する結核医療費公費負担状況（37 条）　　（単位：件）

区分／年	総数	被用者保険		国民健康保険	後期高齢者	生活保護法	その他
		本人	家族				
令和 5 年	14	4	－	3	6	1	－
令和 6 年	22	4	－	8	7	3	－
令和 7 年	20	2	－	5	12	－	1

※本表は実人数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表１－(11) －ア　就業制限通知数　　(単位：件)

年	総数
令 和　5　年	15
令 和　6　年	23
令 和　7　年	22

表１－(11) －イ　入院勧告数　　(単位：件)

区 分 年	応急入院勧告数 (19 条第 1 項)	入院勧告数 (20 条第 1 項)	入院延長勧告通知数 (20 条第 4 項)
令 和　5　年	16	13	23
令 和　6　年	22	21	25
令 和　7　年	20	18	13

表１－(11) －ウ　入院措置数　　(単位：件)

年	入院措置数
令 和　5　年	－
令 和　6　年	－
令 和　7　年	－

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA 検査実施状況

表１－(12) －ア　ツベルクリン反応検査実施状況　　(単位：件)

区分／年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30㎜未満	30㎜以上	未就学児	小学生	その他
令和 5 年	－	1	－	－	1	1	－	－
令和 6 年	－	4	4	－	－	4	－	－
令和 7 年	－	－	－	－	－	－	－	－

表１－(12) －イ　IGRA 検査実施状況　　(単位：件)

区分／年	IGRA 検査数（延件数）		結　果			
	保　健　所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令和 5 年	173	140	284	4	24	1
令和 6 年	710	190	855	2	40	3
令和 7 年	97	184	249	2	30	0

(13) エックス線検査実施状況

表１－(13) エックス線検査実施状況　　(単位：件)

区分／年	総　数		接触者		管　理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和 5 年	14	164	8	33	6	131
令和 6 年	494	174	493	56	1	118
令和 7 年	－	216	－	78	－	138

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表１－(14) 定期結核健康診断実施報告状況　　(単位：人)

項目 / 年 区分			対象者数①	健診者数②	健診率 ②/① (%)	間接撮影件数	直接撮影件数	喀痰検査件数	発病のおそれがある者の数	患者発見数③	患者発見率＊ ③/② (%)
令和 5 年			248,943	80,736	32.4	14,716	65,939	114	6	－	－
令和 6 年			244,480	71,658	29.3	13,519	58,124	108	16	4	0.0
令和 7 年			230,855	65,428	28.3	8,086	57,342	－	－	2	0.0
内訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)		6,245	6,244	100.0	499	5,745	－	－	－	－
内訳	施設長	福祉施設入所者 (65歳以上)	1,216	1,204	99.0	331	873	－	－	－	－
内訳	施設長	その他施設入所者	－	－	－	－	－	－	－	－	－
内訳	事業者		16,676	16,378	98.2	1,091	15,287	－	－	－	－
内訳	市町村長		206,718	41,602	20.1	6,165	35,437	－	－	2	0.0

（15）結核予防啓発活動実施状況

表１－（15）結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数（人）
R7.9.24 ～10.31	印旛保健所 印旛保健所成田支所	ポスター掲示	結核予防週間	県民・職員	
R7.9.17	印旛保健所	講演会	結核の基礎知識 結核における保健所の役割 高齢者結核の特徴	感染症講習会参加者	43
R7.9.19,25,10.14	民間企業会議室等	研修会	技能実習生受け入れ企業を対象とした結核出張講座	民間企業	9
R7.9.25	印旛保健所	リーフレット配布	佐倉商工会議所での結核予防週間の周知	地域工業団体会員企業	10
R7.9.26	印旛保健所	メール配信	結核予防週間の周知	医療機関 市町教育機関	42

年度毎に実施の無い場合は削除

２　感染症予防事業

（１）１類感染症発生状況

表２－（１）１類感染症発生状況（発生届受理数）　　（単位：人）

年	疾 患 名	人　数	市 町 村
令和７年	―	―	―

（２）２類感染症発生状況（結核は除く）

表２－（２）２類感染症発生状況（発生届受理数）　　（単位：人）

年	疾 患 名	人　数	市 町 村
令和７年	―	―	―

（３）３類感染症発生状況

表２－（３）３類感染症発生状況（発生届受理数）　　（単位：人）

病類 / 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
令和５年	11	－	－	8	2	1
令和６年	16	－	1	14	1	－
令和７年	34	－	－	34	－	－
成田市	9	－	－	9	－	－
佐倉市	7	－	－	7	－	－
四街道市	－	－	－	－	－	－
八街市	3	－	－	3	－	－
印西市	2	－	－	2	－	－
白井市	－	－	－	－	－	－
富里市	5	－	－	5	－	－
酒々井町	4	－	－	4	－	－
栄町	－	－	－	－	－	－
その他（管外）	4	－	－	4	－	－

（4） 4類感染症発生状況

表２－（4） 4類感染症病発生状況（発生届受理数）　（単位：人）

疾患名		令和5年	令和6年	令和7年
1	E型肝炎	2	8	6
2	ウエストナイル熱	－	－	－
3	A型肝炎	1	－	2
4	エキノコックス症	－	－	－
5	エムポックス	－	－	－
6	黄熱	－	－	－
7	オウム病	－	1	－
8	オムスク出血熱	－	－	－
9	回帰熱	－	－	－
10	キャサヌル森林病	－	－	－
11	Q熱	－	－	－
12	狂犬病	－	－	－
13	コクシジオイデス症	－	－	－
14	ジカウイルス感染症	－	－	1
15	重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。）	－	－	－
16	腎症候性出血熱	－	－	－
17	西部ウマ脳炎	－	－	－
18	ダニ媒介脳炎	－	－	－
19	炭疽	－	－	－
20	チグングニア熱	3	1	2
21	つつが虫病	4	3	－
22	デング熱	7	13	4
23	東部ウマ脳炎	－	－	－
24	鳥インフルエンザ（鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く）	－	－	－
25	ニパウイルス感染症	－	－	－
26	日本紅斑熱	－	－	－
27	日本脳炎	－	2	－
28	ハンタウイルス肺症候群	－	－	－
29	Bウイルス病	－	－	－
30	鼻疽	－	－	－
31	ブルセラ症	－	－	－
32	ベネズエラウマ脳炎	－	－	－
33	ヘンドラウイルス感染症	－	－	－
34	発しんチフス	－	－	－
35	ボツリヌス症	－	－	－
36	マラリア	－	2	1
37	野兎病	－	－	－
38	ライム病	－	－	－
39	リッサウイルス感染症	－	－	－
40	リフトバレー熱	－	－	－
41	類鼻疽	－	1	－
42	レジオネラ症	9	12	10
43	レプトスピラ症	－	－	1
44	ロッキー山紅斑熱	－	－	－

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

（5）５類感染症発生状況

ア　感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表２－（５）－ア　５類感染症発生状況（発生届受理数）　（単位：人）

疾患名		令和５年	令和６年	令和７年
1	アメーバ赤痢	2	4	3
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1	－	2
3	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	11	24	12
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	－	－	－
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	9	12	10
6	クリプトスポリジウム症	－	－	－
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	－	1	1
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	23	12
9	後天性免疫不全症候群	4	5	1
10	ジアルジア症	－	－	－
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	5	5
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	－	2
13	侵襲性肺炎球菌感染症	8	10	29
14	水痘（入院例に限る。）	2	－	1
15	先天性風しん症候群	－	－	－
16	梅毒	48	47	35
17	播種性クリプトコックス症	－	1	1
18	破傷風	1	1	－
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	－	－	－
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	－	1	－
21	百日咳	5	14	279
22	風しん	－	－	－
23	麻しん	－	－	6
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	－	－	－

※4 の疾患は平成 30 年 5 月から届出の対象となった。

※21 の疾患は平成 30 年 1 月から届出の対象となった。

イ　感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

（ア）患者定点

a　患者定点医療機関

表２－（５）－イ－（ア）－ａ　患者定点医療機関数　　（単位：箇所）

急性呼吸器感染症(ARI)	小　児　科	眼　　科	性感染症	基　　幹	疑　似　症
24	16	4	5	1	1

b　定点把握対象疾患

表２－（５）－イ－（ア）－ｂ　定点把握対象疾患状況　　（単位：人）

疾　患　名		令和５年	令和６年	令和７年
1	急性呼吸器感染症(ARI)	－	－	65,295
2	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	14,203	12,587	11,626
3	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）	9,552	11,671	5,625
4	RS ウイルス感染症	472	438	279
5	咽頭結膜熱	977	503	143
6	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,882	3,925	1,809
7	感染性胃腸炎	6,795	5,819	4,783
8	水痘	85	214	256
9	手足口病	419	4,253	112
10	伝染性紅斑	12	129	1,212
11	突発性発しん	175	186	143
12	ヘルパンギーナ	1,253	732	205
13	流行性耳下腺炎	47	48	67
14	急性出血性結膜炎	－	5	4
15	流行性角結膜炎	287	240	414
16	性器クラミジア感染症	114	115	31
17	性器ヘルペスウイルス感染症	77	57	26
18	尖圭コンジローマ	46	42	27
19	淋菌感染症	44	30	10
20	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）	－	1	－
21	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	－	－	1
22	細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。）	1	5	1
23	マイコプラズマ肺炎	3	73	37
24	無菌性髄膜炎	5	2	6
25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	－	－	－
26	メチシリン耐性黄色ブドウ菌感染症	36	32	35
27	薬剤耐性緑膿菌感染症	－	－	－

（イ）病原体定点

表２－（５）－イ－（イ）病原体定点医療機関及び検体提供数

区　　分	急性呼吸器感染症(ARI)	小　児　科	眼　　科	基　　幹
医療機関数（箇所）	1	1	－	1
検体提供数（件）	24	－	－	0

（６）新型インフルエンザ等感染症発生状況

表２－（６）新型インフルエンザ等感染症発生状況（発生届受理数）　　（単位：人）

年	疾　患　名	人　　数	市　町　村
令和７年	－	－	－

（７）その他

表２－（７）インフルエンザ様疾患届出状況　　（単位：件）

区分／年度区分	届出施設数	届出患者数	措置			
			学級閉鎖数	学年閉鎖数	休校数	その他
令和５年度	164	9,797	794	97	16	－
令和６年度	67	1,324	112	30	－	－
令和７年度	157	10,081	842	106	10	157
幼　稚　園	4	48	5	0	－	4
小　学　校	94	6,704	603	70	6	94
中　学　校	45	2,636	190	28	2	45
高等学校	12	660	41	2	2	12
そ　の　他	2	33	3	6	0	2

（８）感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア　１類感染症

表２－（８）－ア　１類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年　　度	疾　患　名	調査（人）	検査（件）
令和７年度	－	－	－

イ　２類感染症

表２－（８）－イ　２類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況（結核は除く）

年　　度	疾　患　名	調査（人）	検査（件）
令和７年度	－	－	－

ウ　３類感染症

表２－（８）－ウ　３類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

（単位：調査〔人〕、検便〔件〕）

病類／年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス	
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便
令和５年度	9	30	－	－	1	3	8	27	－	－	－	－
令和６年度	19	66	－	－	－	－	18	67	1	4	－	－
令和７年度	33	112	－	－	1	2	30	107	1	3	1	－

エ　４類感染症

表２－（８）－エ　４類感染症発生に伴う健康調査状況

年　度	疾　患　名	調査（人）
令和７年度	E 型肝炎	8
	レジオネラ症	10
	デング熱	2
	マラリア	1
	A 型肝炎	4
	日本紅斑熱	1

オ　５類感染症

表２－（８）－オ　５類感染症発生に伴う健康調査状況

年　度	疾　患　名	調査（人）
令和７年度	麻しん	7
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1
	ジアルジア症	1

カ　新型インフルエンザ等感染症

表２－（８）－カ　新型インフルエンザ等感染症発生に伴う健康調査状況

区　分	疾　患　名	調査（人）
令和７年度	－	－

キ　集団発生事例

表２－（８）－キ　令和７年度感染症集団発生（クラスター）調査状況　　（単位：件）

疾患名	保育所・幼稚園	学校	児童福祉施設	高齢者施設	障害者施設	医療機関
新型コロナウイルス感染症	－	－	－	14	1	8
感染性胃腸炎	5	1	1	10	5	1
インフルエンザ	12	－	1	3	－	2

（９）管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表２－（９）管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

区分／年度	総数	管外での感染症発生に伴う接触者及び同行者調査数（人）（検疫通報除く）	検疫通報に伴う接触者及び同行者調査数（人）	検便実施者数（件）	検出菌（件）			
					コレラ	赤痢	腸管出血性大腸菌	その他
令和５年度	5	5	－	5	－	－	－	－
令和６年度	5	5	－	5	－	－	－	－
令和７年度	4	0	－	4	－	－	－	－

(10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数

表２－(10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数　　(単位：件)

年　度	疾　患　名	結果		計
		陽性	陰性	
令和７年度	腸管出血性大腸菌感染症	9	98	107
	腸チフス	－	3	3
	コレラ	－	1	1
	細菌性赤痢	－	2	2
	SFTS	0	1	1
	デング熱	1	4	5
	チクングニア熱	1	0	1
	日本紅斑熱	－	1	1
	ブルセラ症	－	1	1
	麻しん	9	39	48
	無菌性髄膜炎	－	1	1
	感染性胃腸炎	92	41	133
	急性脳炎	2	4	6
	C 型肝炎			2

※C 型肝炎　２件検査中

(11) 就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表２－(11) －ア　就業制限通知数　　(単位：件)

区分／年度	疾　患　名				計
	腸管出血性大腸菌感染症	パラチフス	腸チフス	細菌性赤痢	
令和５年度	7	－	－	1	8
令和６年度	18	－	1	－	19
令和７年度	31	1	1	1	34

表２－（11）－イ　入院勧告通知数　　（単位：件）

区分／年度	疾　患　名	計
令和５年度	新型コロナウイルス感染症	146
令和６年度	新型コロナウイルス感染症	－
令和７年度	－	－

(12) 感染症予防啓発活動実施状況

ア　感染症予防対策研修会

表２－（12）感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テーマ	実施対象	参加人数（人）
令和７年 ９月 17 日	印旛保健所	高齢者・障害者入所施設を対象とした感染症対策研修会	印旛管内の高齢者入所施設及び障害者支援施設、市町村担当課	71
令和７年 11 月 18 日	印旛保健所	保育園・幼稚園を対象とした感染症対策研修会	印旛管内の保育施設、市町村担当課	88
令和７年 12　月　17　日	成田支所	感染症の基礎知識	高齢者施設	10
令和８年 １月 19 日	高齢者施設	高齢者施設における感染対策	印旛管内の高齢者施設の職員	39

イ　市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

感染症発生時には、施設等を所管する市町主管課や医療機関等と連携し、随時、施設等に対し、疫学調査及び感染拡大防止策のための指導を実施した。

ウ　感染症情報ネットワーク事業

管内における感染症情報の迅速な共有を図るとともに、印旛保健所と、関係機関の連携強化を図るため「印旛保健所感染症情報ネットワークシステム」を構築し、平成 26 年 10 月より運用を開始した。ネットワークシステム登録者（医師会・医療機関・歯科医師会・歯科医院・薬剤師会・薬局・市・教育委員会・学校・社会福祉施設等の関係機関等）に対し、感染症に関する情報を原則週１回定期的に一斉配信、また、必要に応じ臨時で配信している。登録機関は令和８年３月末日現在には 187 件の登録となった。令和７年度の感染症情報は、64 回（定期配信 52 回臨時配信 12 回）配信した。

(13) 感染症健康危機管理事業

表２－（13）－ア　地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数（人）	主な内容
令和７年 ５月９日	37 団体 74 人	管内における麻しん患者の発生及び地域での対応について、麻しん対策会議として開催。 管内の第一種感染症指定医療機関の感染症担当医師により麻しん発生時の対応について講演。
①令和７年 ６月 11 日 ②令和７年 ６月 13 日～ 令和８年 ３月 31 日	①97 人 （リアルタイム） ②464 回再生 （オンデマンド）	管内の麻しん発生に伴い、管内の麻しん患者の発生及び地域の対応について、県内の小児科感染科医師と管内の感染症科医師による麻しんの診断・検査のポイントについて講演
令和８年１月 15 日	33 団体 37 アカウント	管内第一種感染症指定医療機関の感染症担当医師による講演

表２－（13）－イ　新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数（人）	主な内容
令和７年 ①5 月 30 日 6 月 5 日 6 月 6 日 ②10 月 30 日	①職員 48 人 消防 10 人 IHEAT1 人 ②成田支所職員 13 人	防護服着脱訓練
令和７年 5 月 29 日	職員 6 人	包装責任者研修
令和７年 ①5 月 29 日 ②10 月 30 日	①職員 6 人 ②成田支所職員 13 人	検体搬送研修
令和７年 ①5 月 30 日 6 月 5 日 6 月 6 日 ②10 月 30 日	①職員　11 人 ②成田支所職員 13 人	患者移送研修
令和７年 11 月 27 日	42 機関 103 人＋見学者	患者引継ぎ・患者移送訓練 成田国際空港検疫感染症措置訓練と合同開催
令和８年 1 月 20 日～ 2 月 27 日	職員 6 人	調査班研修(動画視聴形式)
令和７年 5 月 7 日	2 機関 11 人	第一種感染症指定医療機関との連絡会議
令和７年 5 月 16 日	2 機関 7 人	第一種感染症指定医療機関との連絡会議
①令和７年 6 月 17 日 ②令和８年 2 月 3 日	①2 機関 15 人 ②3 機関 17 人	成田空港検疫所との連絡会議
令和７年 ①　8 月 4 日･5 日 ②　8 月 14 日	①職員 11 人 ②成田支所職員 7 人	車イス型アイソレータを用いた感染症患者移送に係る訓練

3　エイズ対策事業

（1）エイズ予防啓発活動実施状況

ア　講演会・講習会等開催状況

表３－(1)－ア　講演会・講習会等実施状況

実施日	場　　所	活動内容	テーマ	対　　象	参加人数（人）
令和7年 12月3日～ 令和8年 3月16日	千葉県公式セミナーチャンネル	青少年に対するエイズ等性感染症予防対策講演会	「おめでとうと伝えたい～思春期に突入した君へ～」	管内の小学生高学年保護者等	68

イ　HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表３－（1）－イ　HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主　な　内　容
令和7年 6月26日	エイズ予防啓発街頭キャンペーンとしてJR佐倉駅周辺にてHIV等に関する正しい知識・検査の啓発及び啓発物資を配布した。
令和7年 11月28日	成田国際高校で生徒にパンフレット50部配布
令和7年 12月1日～6日	世界エイズデーのイベントとして印旛合同庁舎1階正面玄関横にて啓発コーナーを設置した。

（2）エイズ相談受付状況

表３－（2）エイズ相談受付状況　　（単位：件）

年度	相談方法	件数	合計
令和5年度	電話相談	153	269
	来所相談	116	
	その他	－	
令和6年度	電話相談	229	520
	来所相談	292	
	その他	－	
令和7年度	電話相談	37	37
	来所相談	0	
	その他	－	

（３）HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表３－（３）　HIV・性感染症・肝炎検査受付状況　　（単位：件）

検査／年度	HIV検査	クラミジア検査	梅毒検査	淋菌感染症検査	B型肝炎検査	C型肝炎検査
令和5年度	116	118	122	118	123	123
令和6年度	288	276	286	276	294	289
令和7年度	252	239	250	239	253	252

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

４　原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断を年２回実施し、健康の保持増進を図った。

（１）被爆者手帳交付状況

表４－（１）被爆者手帳交付状況　　（単位：件）

区分／年度／市町村	前年度末手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末手帳交付数
令和５年	164(7)	2	2	2	12	155(8)
令和６年	155(8)	－	－	1	4	150(8)
令和７年	150(8)	－	5	3	8	144(7)
成田市	10(1)	－	－	－	1	9(1)
佐倉市	52(3)	－	1	－	2	51(3)
四街道市	28(1)	－	1	3	1	25(0)
八街市	9(0)	－	－	－	－	9(0)
印西市	19(2)	－	2	－	2	19(2)
白井市	21(0)	－	1	－	2	20(0)
富里市	6(1)	－	－	－	－	6(1)
酒々井町	2(0)	－	－	－	－	2(0)
栄町	3(0)	－	－	－	－	3(0)

（注）（　）は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

（2）被爆者健康診断実施状況

表４－（2）被爆者健康診断実施状況　　（単位：人）

年　度	施　設		対象者数（人）	受診者数（人）	受診率(%)	要精検者数（人）
令和５年度	保健所	前期	－	－	－	－
		後期	163	14	8.6	－
	委託医療機関		163	26	16.0	6
令和６年度	保健所	前期	－	－	－	－
		後期	－	－	－	－
	委託医療機関		155	19	12.3	13
令和７年度	保健所	前期	－	－	－	－
		後期	－	－	－	－
	委託医療機関		150	18	12.0	13

（3）原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表４－（3）原爆援護法に基づく各種手当の支給状況　　（単位：件）

区分＼年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
総　数	132	128	124
医療特別手当	5	5	2
特別手当	2	2	3
原子爆弾小頭症手当	－	－	－
健康管理手当	119	115	113
保健手当	4	4	4
介護手当	2	2	2
葬祭料	9	3	7
健康手当	126	122	118

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。